

無印良品

空気清浄機

家庭用

型番 MJ-AP1

取扱説明書

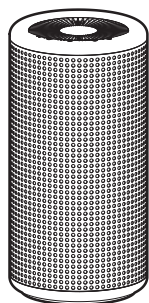
- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

保証書付

日本国内専用
Use only in Japan

もくじ	ページ
パッケージ内容	1
各部のなまえ	2
ご使用前に	3～5
設置について	6
本体の操作方法/インジケーターについて	7～8
運転モードについて	9～10
センサーについて	11
ホコリセンサーのクリーニング方法	12
空気清浄機用360°集塵脱臭フィルター	13
フィルターのクリーニング方法	14
フィルタークリーニングサインのリセット方法	15
フィルターの交換	15
本体のお手入れ方法	16
安全上のご注意	17～18
警告	19～21
注意	21
仕様	22
よくあるお問い合わせ	23～25
アフターサービスについて	26
保証書	裏表紙

パッケージ内容



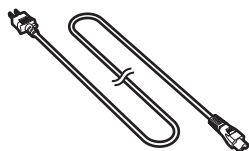
..... 本体



..... 空気清浄機用
360°集塵脱臭フィルター
※ フィルターは購入時、ポリ袋に入った状態で本体内部に収納されています。



..... フィルターご使用開始ラベル
※ ラベルは、フィルターに同梱されています。
※ ご使用開始日を記入し、フィルターに貼り付けてください。



..... 電源コード



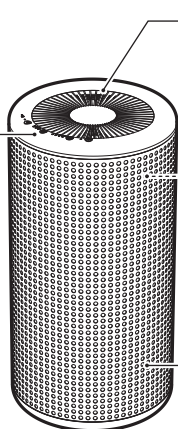
..... 取扱説明書兼保証書(本書)

各部のなまえ

本体

操作部

- ・ 運転モードインジケータ
- ・ フィルタークリーニングサイン
- ・ チャイルドロックボタン
- ・ ジェットクリーニングモードボタン
- ・ モード切り替えボタン
- ・ 電源ボタン



ファンガード

※ファンガードの下にファンがあります。
ファンガードに細いものや指などを入れないでください。

ファン（本体内部）

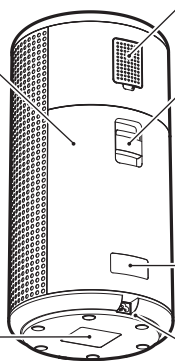
※ファンを外して洗うことはできません。フィルターでろ過された空気が通りますので、ファンは汚れにくくなっています。

吸気パネル

本体背面

フィルターハッチ

製品ラベル



センサーカバー

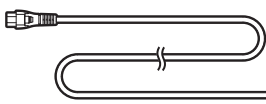
フィルターハッチレバー

警告・注意ラベル

電源コード差し込み口

電源コード

本体側プラグ

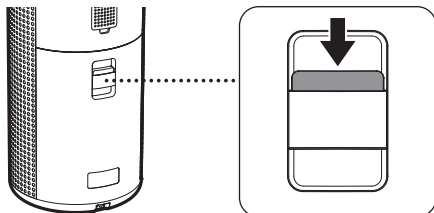


電源プラグ

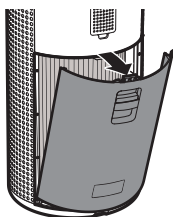
ご使用前に① フィルターの取り出し/セット

1 フィルターハッチを開ける

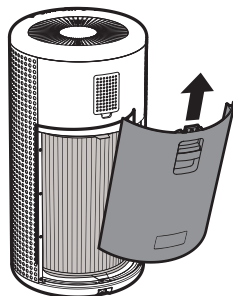
a フィルターハッチレバーを押し下げて、そのまま保持します。



b フィルターハッチを図の矢印の方向に引きます。



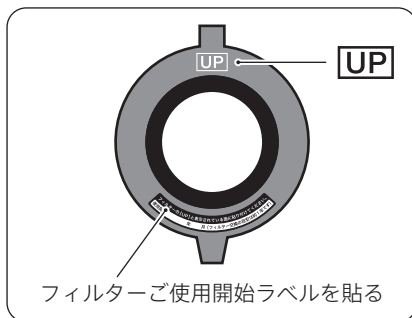
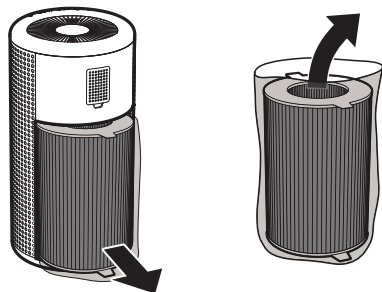
c 図の矢印の方向にフィルターハッチを持ち上げて取り外します。



2 「フィルター」と「フィルターご使用開始ラベル」をポリ袋から取り出し UPと表示されている面に「フィルターご使用開始ラベル」を貼る。

※フィルターのポリ袋は、ハサミなどでカットし取り除いてください。

※カットの際、フィルターにキズをつけないようご注意ください。



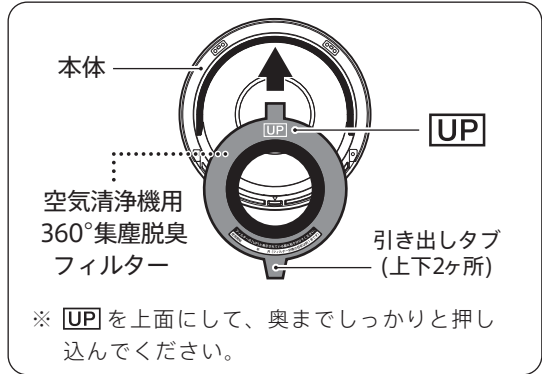
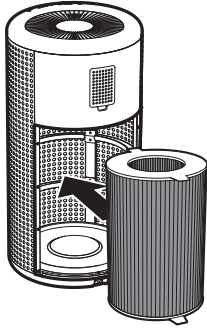
※ フィルター上面図

3

フィルターを本体にセットする

フィルターの引き出しタブを、手前側に向けて本体内部へセットします。

※フィルターには上下があります。[UP] を上面にして、奥までしっかりと押し込んでください。

**4**

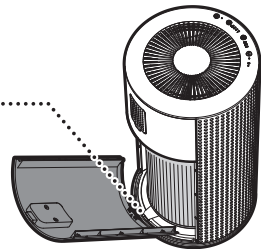
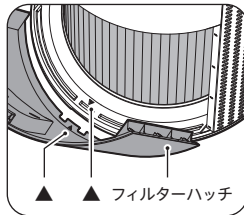
フィルターハッチを取り付ける

※フィルターとフィルターハッチを正しく取り付けしていない場合、本体は動作しません。

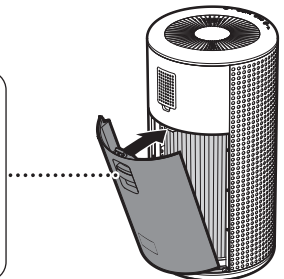
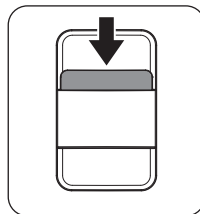
d

本体側の差し込み口に
フィルターハッチ下部
のツメを差し込みます。

※フィルターハッチと本体の「▲マーク」を合わせてください。

**e**

フィルターハッチレバーを押し
下げ、フィルターハッチを図の
矢印の方向に閉じます。

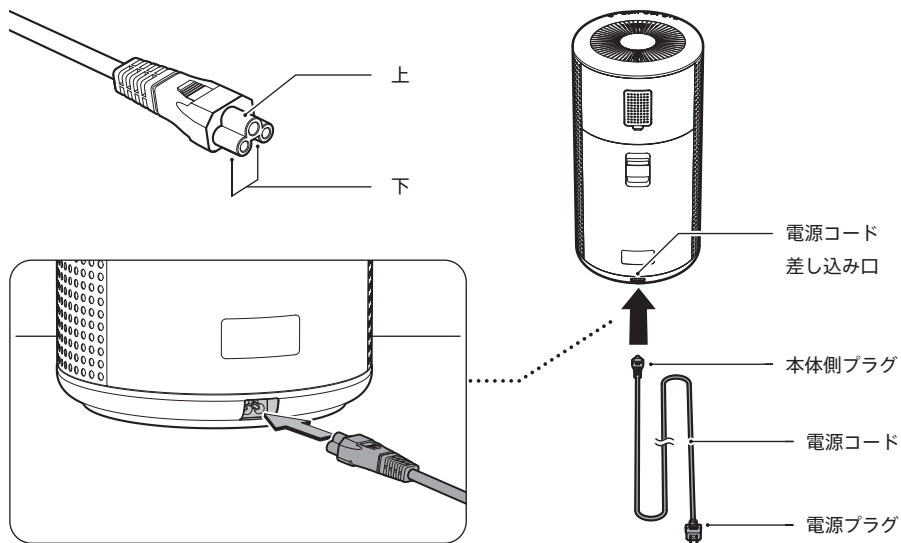


ご使用前に② 電源コードの接続

1

電源コードを接続する

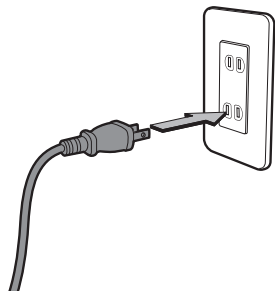
本体の電源コード差し込み口に、電源コードの本体側プラグを接続する。



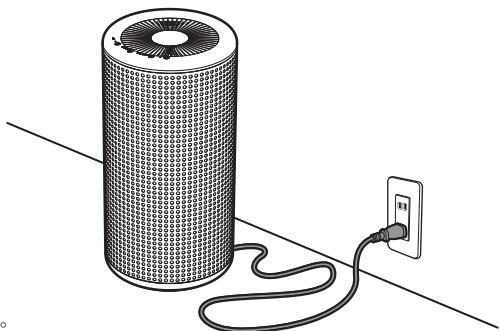
2

電源プラグを接続する

- a** 電源プラグをコンセントに接続する。
※「ピッ」とブザー音が鳴ります。
- b** 図の様に接続できたら、準備は完了です。

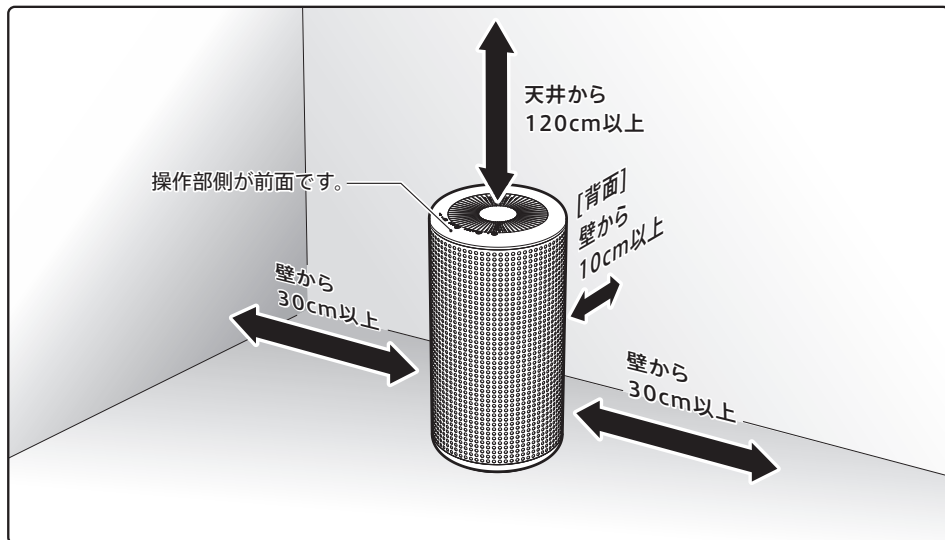


※根元までしっかりと差し込んでください。



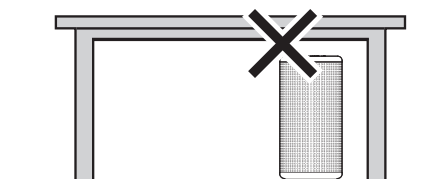
設置について

製品本来の性能を発揮するために、壁などから適当な距離をあけて設置してください。

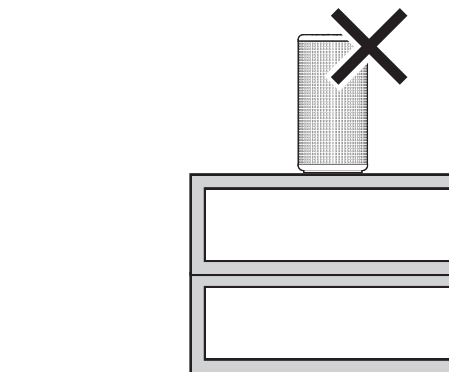


次のようなところで使用すると、製品本来の性能を発揮することはできません。

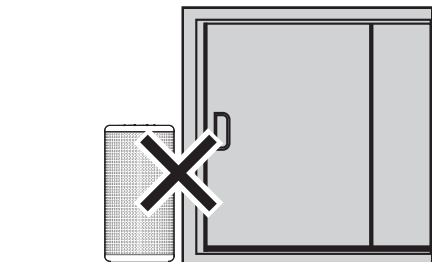
お部屋の空気が効率よく循環する場所を選んで設置してください。



※机の下など、吹出口の妨げとなるような場所では使用しないでください。

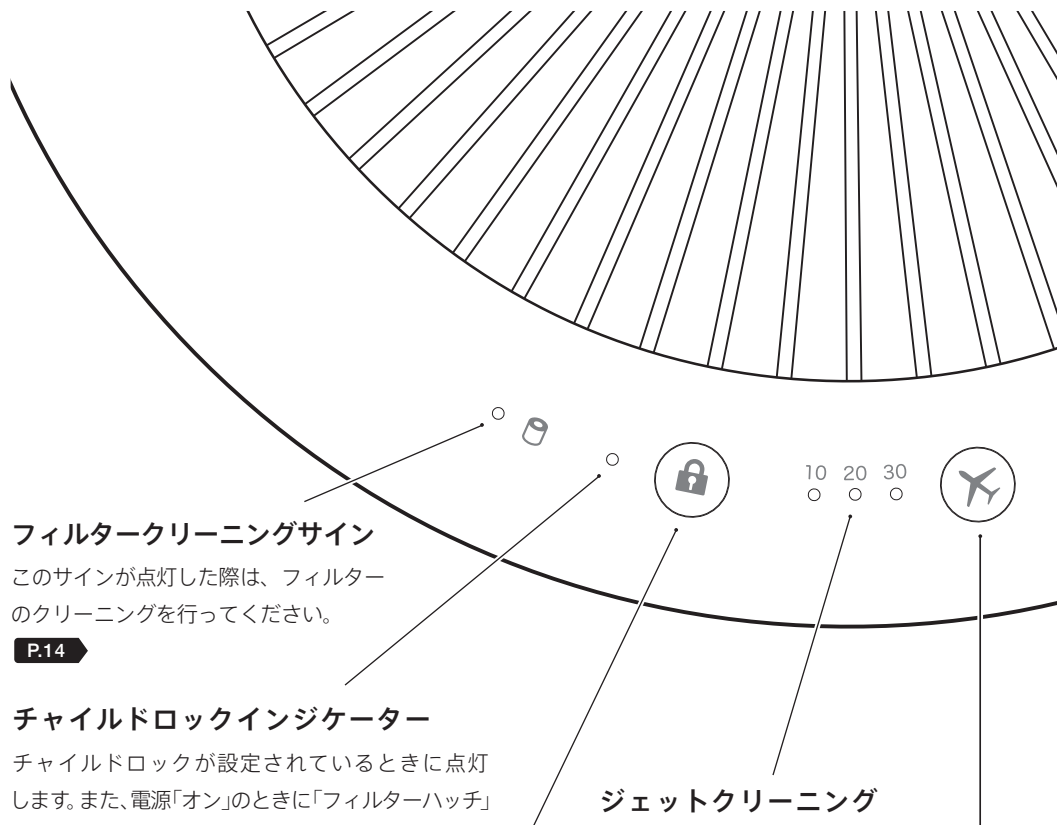


※床付近の空気の吸い込み効率が悪くなるため高い場所などで使用しないでください。



※家具の側など、吸気口の妨げとなるような場所では使用しないでください。

本体の操作方法／インジケータについて



フィルタークリーニングサイン

このサインが点灯した際は、フィルターのクリーニングを行ってください。

P.14

チャイルドロックインジケータ

チャイルドロックが設定されているときに点灯します。また、電源「オン」のときに「フィルターハッチ」が完全に閉まっていない場合など本体が異常を感知した際には、点滅してエラーをお知らせします。

チャイルドロックボタン

「チャイルドロック」を有効にしたいときに使用します。

ジェットクリーニングインジケータ

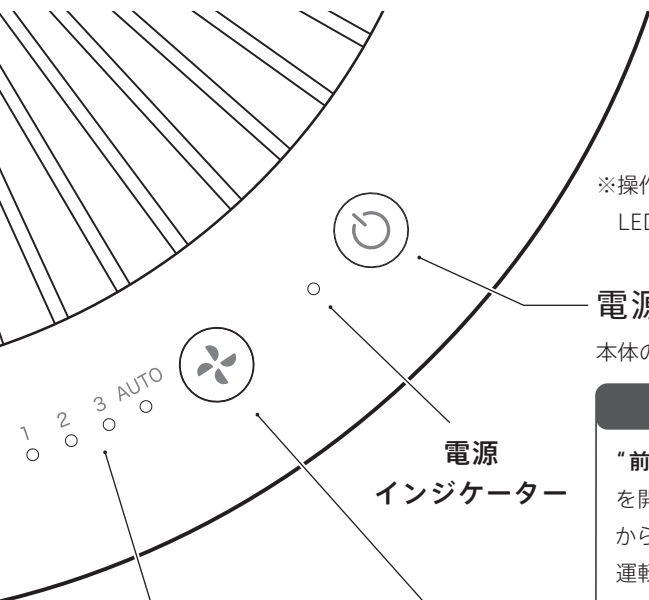
10分、20分、30分運転が選べます。残り運転時間をLEDの点灯でお知らせします。

チャイルドロックの設定と解除

小さなお子様の誤操作を防止したいときに、「チャイルドロックボタン」を“約2秒間長押し”することで「設定／解除」が可能です。チャイルドロックが設定されているときは、インジケータが点灯します。

※チャイルドロックが設定されているときは、チャイルドロック解除以外の操作はできません。また、電源「オフ」のときもチャイルドロック設定が可能です。

※電源コードを抜いてもインジケータが消えるまで「チャイルドロック」は解除されません。



※操作しない状態が1分以上経過するとLEDが低輝度の明るさになります。

電源ボタン

本体の電源を「オン/オフ」します。

電源を入れ直したときの動作

“前回の運転終了時と同じモード”で運転を開始します。前回の運転後、コンセントから電源コードを抜いた際は、「風量1」から運転を開始します。

ジェットクリーニングモード時に電源を入れ直すとジェットクリーニングモード前の運転モードで動作します。

電源インジケータ

風量 1・2・3

AUTO モードインジケータ

選択した運転モードをLEDの点灯でお知らせします。

ジェットクリーニングモードボタン

ジェットクリーニングモードでの運転が開始されます。

P.9

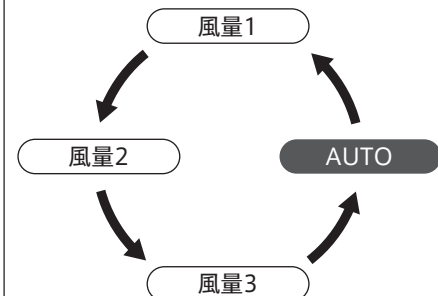
ジェットクリーニング運転する

運転中にこのボタンを押すと、本製品の最大の空気清浄能力を発揮する「**ジェットクリーニングモード**」での運転が開始されます。ボタンを押す度に、【10分運転→20分運転→30分運転→10分運転…】と切り替わります。連続運転時間が終了すると、このモードを選択する前に運転していたモードに戻ります。

モード切り替えボタン

運転モードを切り替えます。 P.9,10

モードの切り替わりかた




運転モードについて

ジェットクリーニングモード




「空気清浄機」最大風量で強力な循環気流を作り出し、お部屋の空気を効率的に清浄することができます。特に、「お掃除中・お掃除後」「換気後」「お出かけ前」「焼き肉など強いニオイのするお料理の後」などのご使用が効果的です。また、連続の動作時間を「10分運転」・「20分運転」・「30分運転」から選択できます。

※ジェットクリーニングモードから前に運転していたモードに戻るときは、「風量3」▶「風量2」と徐々に風量を小さくし、気流を整えながら戻ります。

※ジェットクリーニングモード運転中に解除したいときには、モード切り替えボタン  を押してください。この場合はただちに設定した運転モードに切り替わります。

ジェットクリーニングモード運転中の残り時間表示



ジェットクリーニングモード開始時の表示	10 20 30 ● ● ● 	10 20 30 ● ● ○ 	10 20 30 ● ○ ○ 
ジェットクリーニング	20分	10分	5分
マニュアルモード風量3	5分	5分	2分30秒
マニュアルモード風量2	5分	5分	2分30秒

ジェットクリーニングモード運転終了後は、前に運転していたモードに戻る

マニュアルモード

常に一定の空気清浄効果を得られる「風量1・2・3」の3段階からご使用いただけます。また、本製品のマニュアルモードは、空気清浄をしながら冷暖房効率を向上させるサーキュレーターとしてもお使いいただくことができます。

マニュアルモード時のインジケータ表示

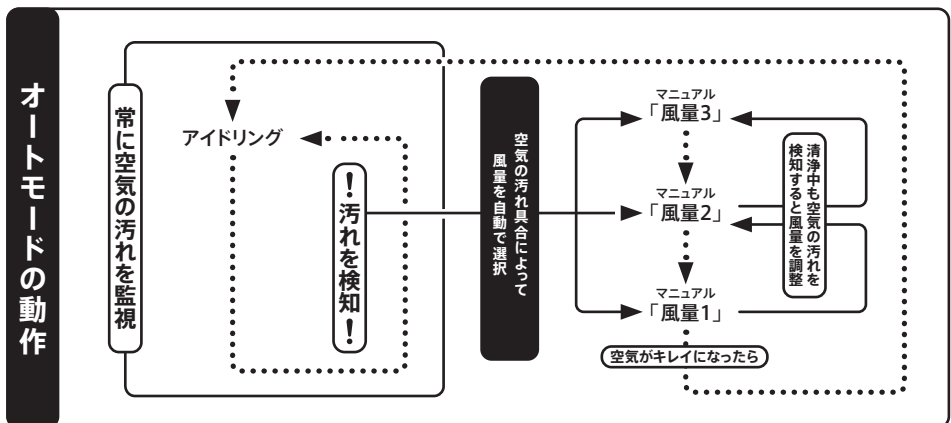


オートモード

お部屋の空気の状態により、風量を自動的にコントロールする運転モードです。ホコリとニオイを検知する2つの「センサー」**P.11**が空気の状態を常に監視し、汚れ（ホコリやニオイ）を検知したときに、その汚れに応じた運転モードで空気清浄をおこないます。空気の汚れを検知していないときは、「アイドリングモード」で運転します。

オートモード動作時の「アイドリングモード」について

オートモード動作時のみの運転状態として用意された「アイドリングモード」では、センサー検知に必要な最小限の空気の流れをつくるために、ファンがゆっくりと回転します。その際、本製品の動作の中で最も消費電力を抑えた「約4W」の運転になります。



センサーについて

本製品は、空気の汚れを感知する「ホコリセンサー」とお部屋のニオイを感知する「ニオイセンサー」を搭載しています。

「オートモード」では、センサーが「ホコリ」や「ニオイ」を感知すると、運転風量をコントロールしながら稼働します。

※「オートモード」でのみ、センサーが働きます。P.10 をご確認ください。

ホコリセンサーが感知しやすいもの

ハウスダスト(ホコリ・ダニの死骸やフン・花粉・カビの胞子)・タバコや線香の煙など

ニオイセンサーが感知しやすいもの

タバコ・線香・化粧品・アルコール・スプレー類・ペット・料理のニオイなど

センサーの感度を変更する(お買い上げ時:ノーマル)

「オートモード」では、2つのセンサーの検知状況によって、ファンの回転数を細かく制御します。センサーの感度は、通常設定の「ノーマル」と、より敏感な「高感度」の2つから選べます。オートモード運転による動作をより敏感に変更したい場合は、「高感度」のセンサー感度でご使用ください。センサーの感度設定を変更するには、電源「オフ」の状態での「「ジェットクリーニングモードボタン」と「モード切り替えボタン」を同時に2秒間長押し」します。

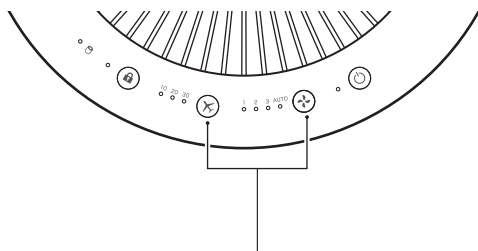
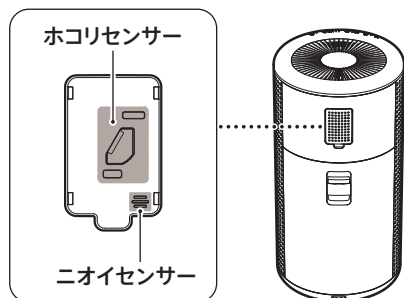
※センサー感度の変更に使用するボタン操作については下図をご覧ください。

「高感度」に変更したいときは…

ブザー音「ピ——ッ、ピッ」でお知らせ

「ノーマル」に戻りたいときは…

ブザー音「ピ——ッ、ピピッ」でお知らせ



センサーの感度を切りかえるには、電源「オフ」の状態での2つのボタンを同時に「2秒間長押し」

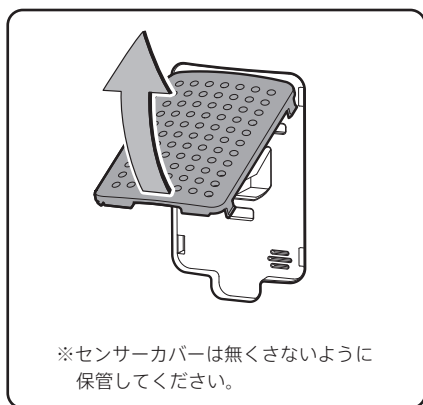
※電源コードを抜くとセンサーの感度は「ノーマル」にリセットされます。

ホコリセンサーのクリーニング方法

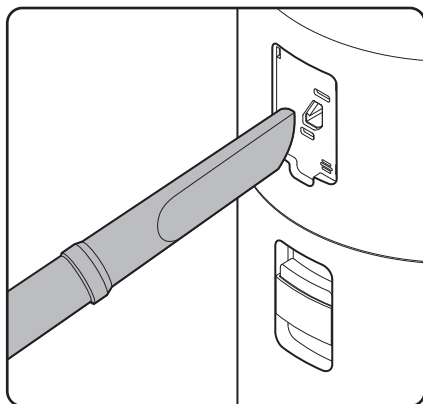
ホコリを検知するレンズ部分が湿気やタバコのヤニなどで汚れると、感度が悪くなる
ことがあります。下記の図のように、**b** 掃除機で周囲のホコリを吸い取り▶**c** 乾いた
綿棒でレンズの汚れを定期的に拭き取ってください。

※約3ヶ月に1度のクリーニングをおすすめします。

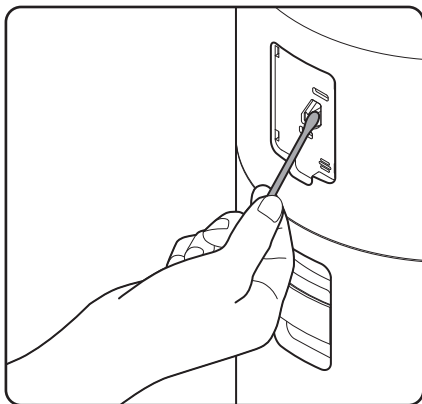
a センサーカバーを取り外す。



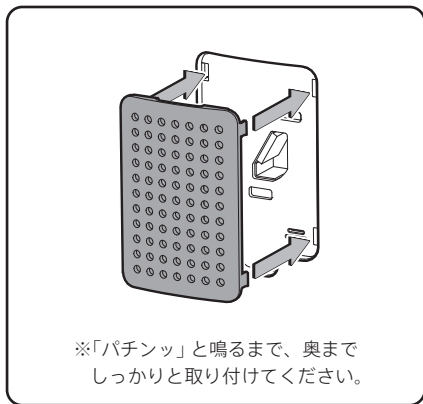
b 周辺のホコリなどが付着している場合は、
掃除機などで吸い取ります。



c 乾いた綿棒で、左上側のレンズを拭きます。



d クリーニング完了後、センサーカバーを
取り付けます。

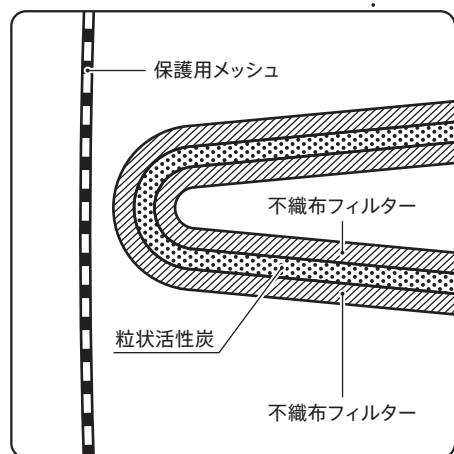


空気清浄機用 360°集塵脱臭フィルター

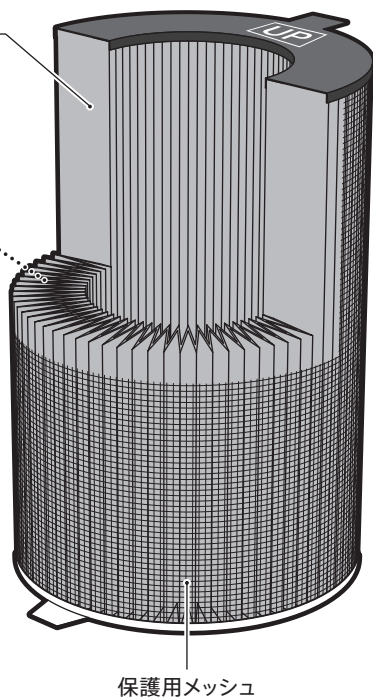
「粒状活性炭(脱臭)」を「不織布フィルター(集塵)」で挟み込みブリーツ状に折り畳んだ集塵・脱臭一体型フィルターです。

集塵・脱臭一体型フィルター

不織布フィルター
+
粒状活性炭



※フィルター断面詳細図



※フィルター断面図

脱臭効果が薄れてきたときは…

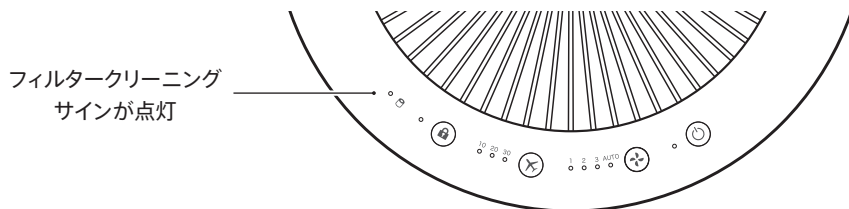
半日ほど風通しのよい所で天日干しすることで脱臭性能を回復させることができます。その際、水洗いはしないでください。

※上記は、新品時の性能に戻ることを保証するものではありません。

フィルターのクリーニング方法

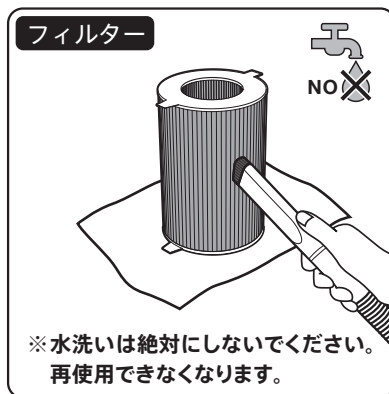
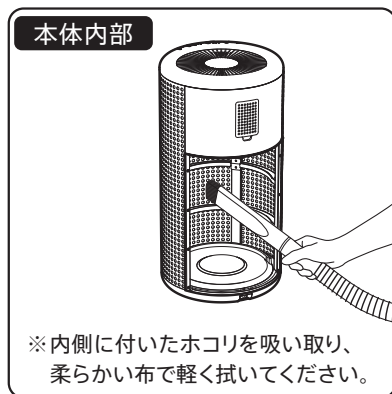
「フィルタークリーニングサイン」とクリーニング方法

運転時間の合計時間が「500時間」になると、オレンジ色の「フィルタークリーニングサイン」が点灯します。このサインが点灯したときは、本来の性能を保つためにも、フィルター周辺のクリーニングをお勧めします。



1 「P.3」の手順に沿ってフィルターを取り出します。

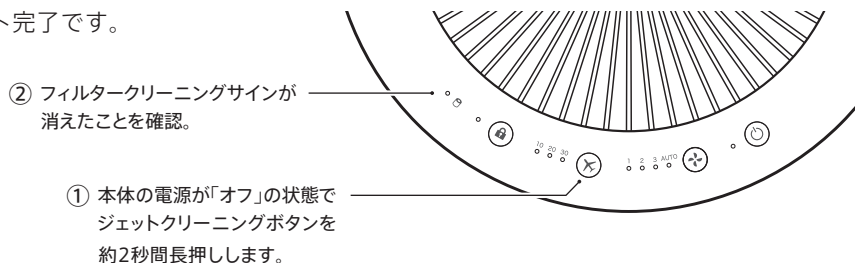
2 本体内部やフィルターの周囲に付着したホコリなどを吸い取ります。
※フィルターに付いた汚れが、周囲に付着しないように新聞紙などを敷いてください。
※フィルター表面をキズつけないようご注意ください。



3 「P.4」の手順に沿ってフィルターを取り付けます。

フィルタークリーニングサインのリセット方法

本体の電源を「オフ」にして「ジェットクリーニングモードボタン」を約2秒間押し続けると「ピーッ」とブザー音が鳴り、フィルタークリーニングサインが消えたらリセット完了です。



フィルターの交換（目安は1年に1度）*1

フィルター交換時期について

効果的な集塵・脱臭性能を維持するための交換目安は「1年」となりますが、使い方や設置場所によって交換時期は異なります。とくに空気の汚れが多い場所（タバコを多く吸うご家庭など）でのご使用は、交換時期が早くなることがあります。

- ・ フィルター交換のときは、汚れが周囲に付着しないように、新聞紙などを敷いてください。
- ・ 古いフィルターはお住まいの地域のごみの分別方法に従い廃棄してください。

フィルターの主な材質・・・ ポリプロピレン不織布、ポリエステル不織布、活性炭など

- ・ 使用環境によっては、数週間から数ヶ月でフィルターからニオイが発生し、交換が必要となる場合があります。
- ・ フィルターは消耗品ですので保証期間中でも有料となります。

交換用フィルターについて

交換用フィルターをお求めの場合は、お買いあげの販売店または、株式会社 良品計画 お客様室 **P.26** にご相談ください。（品名：空気清浄機用360°集塵脱臭フィルター 型番：MJ-AP1-FL）

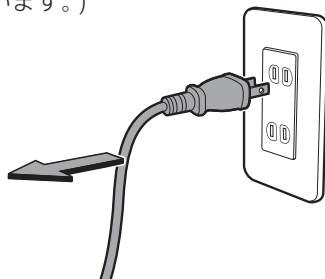
*1 ジェットクリーニングモードを1日に1回運転した場合。

本体のお手入れ方法

本体の電源を「オフ」にして、電源プラグをコンセントから取り外します。掃除機のノズルなどで、本体の周囲に付着したホコリを吸い取ったり、柔らかい布で軽く拭いてください。なお、ファンを外して洗うことはできません。(フィルターでろ過された空気が通りますので、ファンは汚れにくくなっています。)

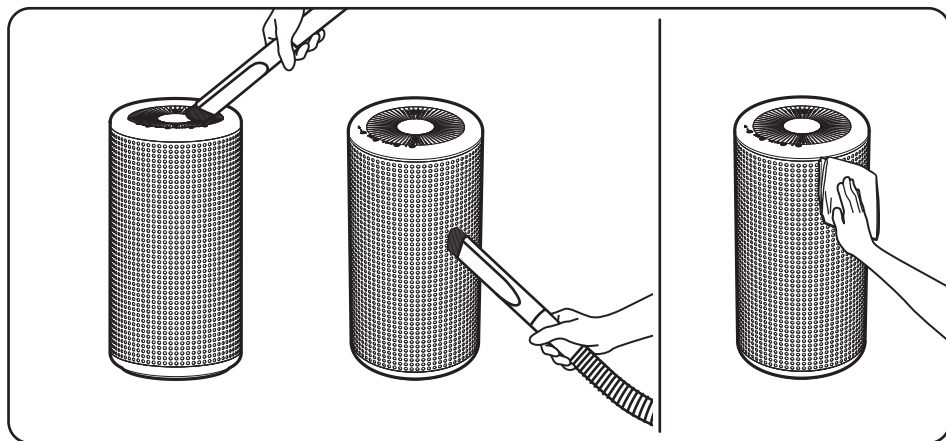
1 電源プラグをコンセントから取り外します。

※必ず電源プラグを取り外してから作業を行ってください。



2 本体の周囲に付着したホコリを吸い取ったり、柔らかい布で軽く拭いてください。

本体内部やフィルターのクリーニング方法は **P.14** をご覧ください。



※本体表面をキズつけないようご注意ください。

お手入れの際は、下記のものは使用しないでください。

ベンジン・シンナー・その他溶剤・みがき粉など。

※キズ、変色、ひび割れの原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示しています。



注意

「軽傷を負う可能性や家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示しています。

図記号の説明



禁止

してはいけない「禁止」内容を示しています。



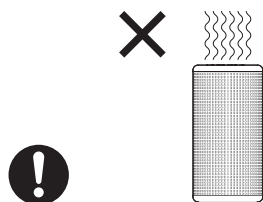
指示

しなければならない「指示」内容を示しています。

安全にお使いいただくために

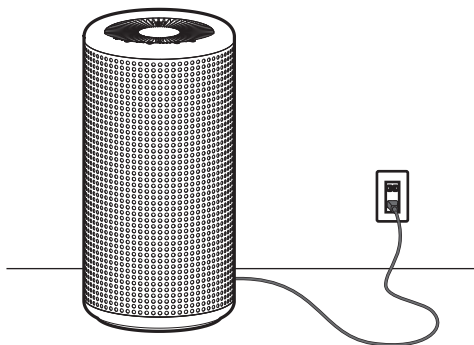
本ページに記載の症状が見られたらすぐに使用を停止し、

(株)良品計画お客様室または、テクノプラスジャパン(株) **P.26** にご連絡ください。



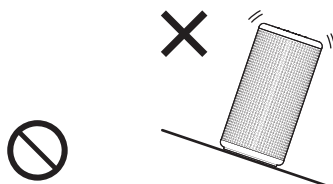
異音がある・異臭がある・高温になるなど、異常の場合にはすぐに使用を中止する。

故障・火災の可能性があります。



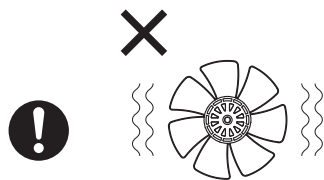
ガードの中や可動部へ指や異物などを入れない。

ケガをするおそれがあります。



不安定な場所や障害物のそばでは使用しない。

転倒によりケガをするおそれがあります。













ファンが不規則に回るなど、異常の場合にはすぐに使用を中止する。

故障・火災の可能性があります。



風の流れを妨げるような障害物(カーテンなど)の近くでは使わない。カーテンなどが巻き込まれたり、吹出口や吸入口がふさがれたりすると、空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因となります。

警告

-  **電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。**
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、重いものを載せるなどでショートによる感電や火災の原因となります。
-  **電源プラグ・電源コードが傷んだり熱くなったりしたときや、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない。**
火災・感電・ケガ・ショートの原因となります。
-  **コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外で使わない。**
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
-  **電源プラグはぬれた手で抜き差ししない。**
電源プラグや手についた水で感電の原因となります。
-  **電源プラグは、根元まで差し込む。**
差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因となります。
-  **異常時・故障時には、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く。**
発煙・発火・感電の原因となります。すぐに販売店に点検・修理をご依頼ください。
<異常・故障例>
 - ・電源コードを動かすと運転が止まる。
 - ・運転中、異常に大きい音がしたり、激しく振動する。
 - ・本体が異常に熱かったり、こげくさいニオイがする。
-  **長時間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く。**
絶縁劣化により火災の原因となります。
-  **電源プラグのホコリ等は、定期的に掃除する。**
ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良による火災の原因となります。
-  **お手入れや点検、移動時は、必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。**
不意に動作して、感電やけがの原因となります。
-  **吸気口や吹出口、本体内部のすき間に指や金属物などの異物を入れない。**
内部に触れると、感電やけがの原因となります。



分解や修理、改造をしない。

発火や異常作動による、感電や火災の原因となります。



水につけたり、水をかけたりしない。

ショートなどによる感電や火災の原因となります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届く場所で使わない。

感電やけがなどの原因となります。特に乳幼児にはご注意ください。



塩素系、酸性の洗剤は使わない。

洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害す原因となります。



可燃物や、火のついたタバコ・線香などを近づけない。

引火による火災の原因となります。



煙が出るタイプの殺虫剤を使うときは、運転しない。

蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害す恐れがあります。

殺虫剤の使用後は、十分に換気してから運転してください。



燃焼器具と一緒に使うときは、換気する。

一酸化炭素中毒の原因となります。

本体を運転しても、一酸化炭素を除去することはできません。



次のようなところでは使わない。

感電や火災、その他の損害発生のおそれがあります。




- ・ 不安定な場所や高い場所。
- ・ 浴室など、高温・多湿・水のかかる場所。
- ・ キッチンなど、油分が浮遊する場所。
- ・ 油や可燃性ガスなどを使用したり、漏れるおそれのある場所。
- ・ 腐食性ガスや金属製のホコリのある場所。
- ・ 動植物に、直接風が当たる場所。
- ・ ストープ等の熱が直接あたる場所。









ベンジンやシンナーでふいたり、殺虫剤をかけたりしない。

ひび割れによるけが、ショートなどによる感電や火災の原因となります。

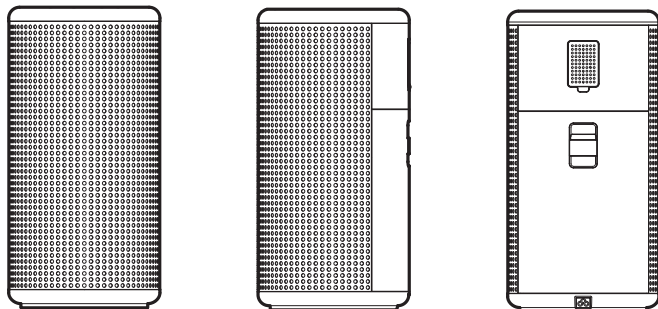
警告

-  ペットの近くで使う場合は、ペットが本体に尿をかけたり、電源コードをかんだりしないよう注意する。
感電、発火の原因となります。
-  電源プラグは、プラグ部を持って抜く。
破損し、ショートなどによる感電や火災の原因となります。
-  吸込口や吹出口を洗濯物や布、カーテンなどでふさがない。
空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因となります。

注意

-  上に乘ったり、寄りかかったりしない。
転倒によるけがの原因となります。万が一転倒した場合は電源プラグを抜いてください。
とくに小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
-  本体を倒さない。
けがや破損などの原因となります。
-  本体を移動するときは運転を止め、本体をしっかり持つ。
本体が滑り落ち、落下によるけがの原因となります。
-  美術品や学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使わない。
保存品の品質低下の原因となります。
-  運転中は、空気清浄機の置き場所を変えない。
けがをするおそれや故障などの原因となります。
-  髪をファンガードに近づけない。
髪が巻きこまれけがをする恐れや故障などの原因となります。

仕様



本体*1

型番	MJ-AP1				
電源	交流100V 50/60Hz				
適用床面積(目安)	~30畳*2				
清浄時間	8畳を10分*2				
運転モード	ジェットクリーニング	風量3	風量2	風量1	アイドリング*3
総風量	6.7m ³ /min	3.1m ³ /min	1.9m ³ /min	1.1m ³ /min	—
消費電力	32W	10W	7W	4W	4W
運転音	60dB	43dB	34dB	27dB	19dB
製品寸法	W250×D250×H498(mm)				
製品質量	約6.0kg(フィルター含む)				

電源コード*1

コード長さ	約2.0m	(電源コードは、交流100V専用です)
-------	-------	---------------------

*1 日本国内専用です。

*2 「適用床面積」ならびに「清浄時間」の数値は、「JEM1467」に基づく数値です(「ジェットクリーニングモード」運転時)。

*3 「アイドリングモード」は、「オートモード」時においてのみ動作します。

※ 本製品は、お部屋全体の空気を効率的に清浄するために独自の「デュアルカウンターファン」を採用しています。

「総風量」は空気清浄機用360°集塵脱臭フィルターを通過し、清浄された空気が機器上面から吹き出す量を表しています。

※ 「アイドリングモード」時の消費電力は、インジケーターの明るさを低輝度にした状態での数値です。

よくあるお問い合わせ

症 状	対処方法	ページ
電源が入らない。	<input type="checkbox"/> 「電源プラグ」が正しく差し込まれていますか？ 下記が正しく接続されていることを確認してください。 ▶ 本体の電源コード差し込み口と電源コードの接続 ▶ 電源プラグとコンセントの接続	P.5 P.5
	<input type="checkbox"/> 操作部の「インジケーター」は点灯していますか？ 「電源ボタン」を確実に押して操作してください。 ▶ 「本体の操作方法」をご覧になり、操作方法をご確認のうえ、必要に応じて「オン/オフ」を行なってください。	P.8
	<input type="checkbox"/> 「チャイルドロック」を設定していませんか？ 「チャイルドロック」を解除してください。	P.7
	<input type="checkbox"/> 「フィルターハッチ」は正しく取り付けられていますか？ 「フィルターハッチ」の取り付けかたをご確認ください。	P.4
	<input type="checkbox"/> 「フィルター」は正しくセットされていますか？ 「フィルター」の取り付けかたをご確認ください。	P.4
	<input type="checkbox"/> ご使用地域は停電中ではありませんか？ ▶ 電気の供給をお待ちください。	
	<input type="checkbox"/> ご使用場所のブレーカーはオンになっていますか？ ▶ ブレーカーをオンにしてください。	
風が出てこない。 風量が変わらない。 風量が購入当初より弱くなった。	<input type="checkbox"/> フィルターをポリ袋から取り出して使用していますか？ ▶ ご購入時はポリ袋に入っています。 ポリ袋から取り出してご使用ください。	P.3
	<input type="checkbox"/> フィルターは正しく取り付けられていますか？ ▶ フィルターが正しくセットされているかご確認ください。	P.4
	<input type="checkbox"/> フィルターは汚れていませんか？ 汚れの度合いによっては風量に影響する場合がございます。 ▶ フィルターのクリーニングを行ってください。改善しない場合は、フィルターの交換が必要です。	P.14
	<input type="checkbox"/> 運転モードが「オートモード」になっていませんか？ ▶ 「運転モードについて」をご確認ください。 ▶ 「モード切り替えボタン」を操作して、「運転モード」の変更可能なことをご確認ください。	P.9,10

症 状	対処方法	ページ
操作していないのに風量が変わった。	<input type="checkbox"/> 現在の「運転モード」をご確認ください。「オートモード」では「ホコリ」や「ニオイ」を検知すると自動的に運転モードを変更します。 ▶ 「運転モードについて」をご確認ください。	P.9,10
ものすごく強い風になった。	<input type="checkbox"/> 「ジェットクリーニングモード」を選ばれていませんか？ 短時間でお部屋の空気を強力に清浄する機能です。 ▶ 「運転モードについて」をご確認ください。 必要に応じたモードを選択してください。	P.9,10
オートモードに設定しているのに、「ホコリ」や「ニオイ」に反応しない。	<input type="checkbox"/> センサー部分が壁や障害物でふさがれていませんか？ ▶ 「設置について」をご確認ください。 また、ふさがれている場合は障害物を除去してください。障害物がない場合は、本体背面側の「センサー部」のクリーニングを実施してください。	P.6 P.12
	<input type="checkbox"/> センサーの感度設定はどちらになっていますか？ ▶ 「センサーの感度を変更する」をご確認ください。センサーの感度設定は、「ノーマル」と「高感度」から選択してご使用いただけます。	P.11
送風口からニオイがする。	<input type="checkbox"/> 「フィルター」が新品ではありませんか？ フィルターに含まれる活性炭から、かすかに甘いニオイがする場合があります。 ▶ 高性能の活性炭を原料としているため、ご使用開始当初は甘いニオイがすることがあります。通常、2～3週間ほどのご使用で初期のニオイは、徐々に軽減されます。	P.13
	<input type="checkbox"/> 多人数での喫煙、焼肉などのお料理で一時的に多量のニオイが発生する空間で使用しませんでしたか？ ▶ フィルターはニオイを吸着させる性質をもつため、一時的にニオイを蓄積します。しばらく運転をおこなうことで徐々に軽減されます。	
	<input type="checkbox"/> 別のお部屋から移動されましたか？ ▶ 以前にお使いだったお部屋のニオイがする場合があります。しばらく運転を行うことで徐々に軽減されます。	
フィルター交換の目安は？	<input type="checkbox"/> フィルター交換の目安は、「約1年」です。 ▶ フィルターの ご使用開始時期を確認してください。 ご使用開始から1年以上経過している場合、新しいフィルターへの交換をお勧めします。	P.15
フィルタークリーニングサインが点灯。	<input type="checkbox"/> 運転時間の合計時間がクリーニングの時期をお知らせしています。 ▶ フィルターのクリーニングを行なってください。	P.14
フィルタークリーニングサインが消えない。	<input type="checkbox"/> フィルタークリーニングサインのリセットを実施していますか？ ▶ フィルタークリーニングサインのリセットを実施してください。	P.15

よくあるお問い合わせ

症 状	対処方法	ページ
フィルターから黒い粉が出る。	<input type="checkbox"/> フィルターに使用されている活性炭の粉です。 ▶ 人体には無害ですが、フィルターの交換作業等を行うときは、新聞紙などを敷いてください。	P.15
運転中に送風以外の音がする。	<input type="checkbox"/> 運転を停止し、必ず電源コードを抜いてください。 ▶ フィルターをポリ袋から取り出してください。 ▶ 異物が入っている可能性があります。 フィルターを外し、内部から異物を取り除いてください。	P.3
急にインジケーターが暗くなった。	<input type="checkbox"/> 操作しない状態が1分以上経過すると、インジケーターが低輝度の明るさになります。 ▶ 「本体の操作方法」をご確認ください。	P.7-8
運転切り替えができない。	<input type="checkbox"/> チャイルドロックを設定していませんか？ ▶ 「本体の操作方法」をご確認ください。	P.7
ニオイが消えない。	<input type="checkbox"/> 脱臭能力はある程度回復させることができます。 ※ ご使用の環境によっては回復しない場合もあります。 ▶ 本体から取り外した「空気清浄機用360°集塵脱臭フィルター」を、半日ほど風通しのよい所で天日干しにしてください。	
	<input type="checkbox"/> 常時発生し続けるにおい成分(ペット臭、建材臭)はすべて除去できるわけではありません。 ▶ 常時発生し続けるニオイは除去しきれないため、お部屋の換気などを併用してご使用ください。	
チャイルドロックインジケーターが点滅して、本体が動かなくなった。	<input type="checkbox"/> 「フィルターハッチ」「フィルター」は正しく取り付けられていますか？ ▶ 「フィルターハッチ」の取り付けかた、「フィルターを本体にセットする」方法をご確認ください。	P.4
	<input type="checkbox"/> 本体が何らかのエラーを検知し、動作を停止しています。 ▶ 「本体の操作方法」をご確認いただき、「電源ボタン」を下記の手順で操作してください。 《1回目の操作》⇒電源が「オフ」になります。 《2回目の操作》⇒電源が「オン」になり、正常動作します。 万一、《2回目の操作》を行っても、正常に動作を開始しない場合は、「(株)良品計画お客様室または、テクノプラスジャパン(株)」まで、お問い合わせください。	P.8
ファンガードから誤って異物が入った。	<input type="checkbox"/> 運転を停止し、必ず電源コードを抜いてください。 ▶ フィルターを外し、内部から異物を取り除いてください。	

アフターサービスについて

1.保証書(この取扱説明書に印刷されています)

- 保証書は、必ず「お買いあげ日・取扱販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買いあげ後1年間です。フィルターは消耗品ですので保証期間中でも有料となります。

2.修理を依頼されるときは

- 保証期間中の修理：保証期間中でも、有料になることがあります。くわしくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎたあとの修理：修理により使用できる場合は有料修理いたします。くわしくは、「お買いあげの販売店」にお問い合わせください。

3.補修用性能部品の保有期間

- この空気清浄機の補修用性能部品は製造打切後、6年間保有しています。性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。

4.アフターサービスのお問い合わせ

- 修理・点検に関するご相談・ご不明な点は、お買いあげの販売店または、下記の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

★長年ご使用の空気清浄機の点検を!

このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none">●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。●コードを折り曲げると、通電したりしなくなったりする。●運転中、異常な音がある。●本体が変形していたり、異常に熱い。●その他の異常や故障がある。		ご使用中止	このような症状のときは使用を中止し故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、お買いあげの販売店にご相談ください。
----------------	--	---	-------	---


お客さまご相談窓口

■まずはお買いあげの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買いあげの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談 <株式会社 良品計画 お客様室>

株式会社 良品計画 お客様室 〒170-8424 東京都豊島区東池袋 4-26-3

 0120-14-6404

受付時間：平日 10:00～21:00 土・日・祝 10:00～18:00

家電商品の修理サービスについてのご相談 <テクノプラスジャパン株式会社>

修理相談窓口：050-3776-3686 受付時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30（日曜、祝日、当社休日を除く）

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報の取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにテクノプラスジャパン株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報の取り扱いについての詳細は <http://www.techno-group.com> をご覧ください。